

【インドネシア】 ユドヨノ大統領の北海道洞爺湖サミット出席

* 2008年7月9日、ユドヨノ大統領は、「北海道洞爺湖サミット」(G8)において開催された「主要排出国会議」(MEM)に出席するとともに、国連事務総長と会談した。これに先立つ7月6日と7日、同大統領は、マレーシアで開催された「イスラム途上国サミット」(D8)に出席した。

イスラム途上国(D8)サミット

7月4日から8日まで、マレーシアのクアラルンプールで、バングラデシュ、エジプト、インドネシア、イラン、マレーシア、ナイジェリア、パキスタン、トルコの8か国で構成される「イスラム途上国グループ」(Group of Eight Islamic Developing Countries=Developing 8= D8)の第6回「イスラム途上国サミット」(D8サミット)が開催され、8日、世界的な食糧不足や原油価格高騰に対応するため共同して取り組むことを謳った「クアラルンプール宣言」が採択された。同宣言には、インドネシアが議長国となりまとめられた「協力の第2の10年間(2008年~2018年)における経済・社会協力のためのD8ロードマップ」が盛り込まれ、過去2年間にわたり開催された、貿易、マイクロファイナンス、タカフル(イスラム保険)、エネルギー、観光、保健衛生、民間航空に関する協力会議の成果を基にした加盟国に対する実際的指針が示された。

主要国(G8)サミットと主要排出国会議(MEM)

7月7日から9日まで北海道洞爺湖で開催された主要8か国(G8)サミットでは、環境・気候変動問題、開発・アフリカ問題のほか、金融・燃料・食糧に関する討議が注目された。7日には、アフリカの7か国の首脳、アフリカ連合(AU)委員長を交えた拡大会合が開催され、9日には、中国、インド、ブラジル、メキシコ、南アフリカ共和国の新興5か国(Outreach 5=O5)を交えた拡大会合と、O5にオーストラリア、韓国、インドネシアを加えた「主要排出国会議」(Major Economies Meeting=MEM)が開催された。MEMに出席したユドヨノ大統領は、同日、潘基文国連事務総長と会談し、環境・気候変動問題について、2012年までの京都議定書の約束を実行するとともに、2007年12月に国連気候変動枠組条約第13回締約国会議(COP13)で採択された「バリ・ロードマップ」で定めた2009年末までの交渉行程を履行していくことを確認した。

参考文献(インターネット情報はすべて2008年7月22日現在である。)

・イスラム途上国グループサイト(Developing 8 Countries=D-8)サイト<<http://developing8.org/>>

・“The 6th Summit of Developing 8 (D-8), Kuala Lumpur, Malaysia 4-8 July 2008,” 2008.7.7.

インドネシア外務省サイト<http://www.deplu.go.id/?press_id=721>

・“Indonesia Stresses Importance of Realizing G-8 Summit Commitment,” 2008.7.10.

ANTARA(インドネシア国営通信社)サイト<<http://www.antara.co.id/en/print/?i=1215628702>>

(遠藤 聡・海外立法情報課)